

問合せ
博物館（担当者：高橋 健太郎、名和 奈美）
（直通）0565-32-6512

豊田市博物館開館記念展「旅するジョウモンさん—5千年前の落とし物—」の開催について

豊田市博物館は、開館後初めての企画展として、開館記念展「旅するジョウモンさん—5千年前の落とし物—」を開催します。

本展では、約1万年という長く続いた縄文時代のなかで、特に地域色が豊かであり、ユニークな土器が作られた約5千年前の縄文時代中期を取り上げます。市域のみならず、全国各地から集めた国宝1点、重要文化財22点を含む約420点の土器や石器、土偶などを紹介します。

また、期間中には、縄文時代中期に関する最先端の研究成果などを知ることができる「とよはくセミナー」やワークショップなどの関連イベントを開催します。

- **とき** 令和6年10月12日（土）～12月8日（日）午前10時～午後5時30分
※入場は午後5時まで、月曜日は休館（ただし祝日の場合は開館）
- **ところ** 豊田市博物館（小坂本町5-80）
- **観覧料**
一般 1,200円（1,000円）、高校・大学生 1,000円（800円）、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金
※観覧料の詳細及び減免、割引等については、博物館ウェブサイトをご確認ください。
- **関連イベントについて**
 - ・とよはくセミナー（全2回）
とき ①テーマ「子どもの学びと縄文時代」
11月9日（土）午後1時30分～3時30分
②テーマ「縄文中期の土器とくらし」（連続講座）
11月30日（土）午後1時30分～5時、
12月1日（日）午前10時30分～午後4時
ところ 豊田市博物館 セミナールーム
定員 ①、②ともに先着100人（事前申込不要、聴講無料、観覧券の提示が必要）
 - ・ワークショップ
「JOMON クッキング！」（10月20日（日））、「縄文ミサンガを作ってみよう！」（10月27日（日））、「体験！石器をつくってみよう」（11月23日（土））など
※関連イベントの内容や講師など、詳細については別添参照



<【左】国宝 火焰型土器 笹山遺跡出土 十日町市博物館蔵、
【右】豊田市指定文化財 台付深鉢形土器 水汲遺跡出土 豊田市蔵>

以上（添付資料：有 写真データ：有）

旅する ゾウモンさん

…… 5千年前の落とし物 ……

国宝が
やっつく



2024.10.12 sat. →
12.8 sun.

開館時間 10:00-17:30 (入場は17:00まで)
休館日 月曜日 (ただし祝日の場合は開館)
観覧料 一般 1,200円 (1,000円)
高校生・大学生 1,000円 (800円)
中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金
※観覧料の詳細及び減免、割引等については
博物館ウェブサイトをご確認ください。

愛知県豊田市小坂本町5丁目80番地
TEL: 0565-85-0900
<https://hakubutsukan.city.toyota.aichi.jp>



HP



instagram



TOYOTA CITY MUSEUM
豊田市博物館

旅する ジョウモンさん

……5千年前の落とし物……

約1万年という長く長〜く続いた縄文時代。特に、約5千年前は、地域色が豊かで、火焰型土器をはじめとするユニークな縄文土器を作った人びとが各地で暮らしていました。



ジョウモンさん

その暮らしの中で、縄文人たちが落としていったモノは、遺跡や出土品といった形で今の私たちの前に現れ、暮らしぶりや使っていた道具、共に生きた植物や動物までもが分かるようになってきました。

また、現在の研究では、縄文人は広範囲に交易を展開し、ヒト・モノが日本列島全体を行き来していたことが分かってきています。

そんな縄文人「ジョウモンさん」と、約5千年前の縄文時代と一緒に旅してみませんか？



1 深鉢（重要文化財）道訓前遺跡出土 渋川市教育委員会蔵
2 顔面把手付大深鉢（長野県宝）月見松遺跡出土 伊那市創造館蔵
3 深鉢 粟津湖底遺跡出土 滋賀県埋蔵文化財センター蔵
4 深鉢 上水流遺跡出土 鹿児島県立埋蔵文化財センター蔵

主なイベント

とよはくセミナー 会場：豊田市博物館 セミナールーム（先着100名、事前申込不要、聴講無料）※ただし観覧券の提示が必要

第1回とよはくセミナー『子どもの学びと縄文時代』

11月9日（土）午後1時30分～午後3時30分

- ・名和奈美（豊田市博物館）
「ジョウモンさんが旅した約5千年前」
- ・伊藤俊満（豊田市博物館）
「豊田市での縄文学習と展示活動」

ワークショップ

「教科をこえた縄文学習」（参加者と考える学習プラン）

ファシリテーター 駒野雅彦（豊田市博物館）

コメンテーター 長田友也（中部大学講師）

日高則行（豊田市教育研究会社会部会長）

第2回とよはくセミナー『縄文中期の土器とくらし』

11月30日（土）・12月1日（日）

11月30日（土）午後1時30分～午後5時

基調講演：建石徹（独立行政法人国立文化財機構
皇居三の丸尚蔵館／文化財防災センター）

「縄文中期の土器－東日本」

- ・佐野隆（特定非営利活動法人茅ヶ岳歴史文化研究所）
「ハヶ岳周辺の縄文中期の土器とくらし」
- ・長田友也（中部大学講師）
「火炎土器とヒスイ」
- ・横幕真（小松市埋蔵文化財センター）
「北陸地方の縄文中期の土器とくらし」

12月1日（日）午前10時30分～午後4時

基調講演：富井真（大正大学文学部歴史学教授）

「縄文中期の土器－西日本」

- ・東和幸（鹿児島県立埋蔵文化財センター）
「南九州・琉球の縄文中期の土器とくらし」
- ・高橋健太郎（豊田市博物館）
「豊田市周辺の縄文中期の土器とくらし」

パネルディスカッション

（※敬称略、演題は仮題）

ミュージアムシアター ドキュメンタリー映画「掘る女 縄文人の落とし物」

上映会&松本貴子監督トーク 会場：豊田市博物館 セミナールーム

11月16日（土）午前10時30分～午後1時（開場：午前10時）

定員：先着70名（事前電話申込・自由席）

参加費：無料／申込は10月19日（土）11時から

問合せ・申込先：夢現屋（0565-31-6977）

※WE LOVE CINEMA事業（主催：映画を活かしたまちづくり実行委員会）

ワークショップ

「JOMONクッキング！」[10月20日（日）]、「縄文ミサンガを作ってみよう！」[10月27日（日）]、

「体験！ 石器を作ってみよう」[11月23日（土）]など盛りだくさん♪

民芸館・美術館のご案内

豊田市民芸館 「アイヌの美しき手仕事」

10月12日（土）－ 12月15日（日）

豊田市美術館 「しないでおく、こと。－芸術と生のアナキズム」

10月12日（土）－ 2025年2月16日（日）

ワークショップの内容・申込方法などの詳しい情報は、HP・インスタグラムをご覧ください！



HP

instagram



[名鉄三河線 豊田市駅・愛知環状鉄道 新豊田駅より] 徒歩15分
[名鉄三河線 上挙母駅・愛知環状鉄道 新上挙母駅より] 徒歩25分
[自動車ご利用の場合] 東名高速道路 豊田ICより約15分
東海環状自動車道 豊田松平ICより約15分
伊勢湾岸自動車道 豊田東ICより約20分 駐車場：150台



TOYOTA CITY MUSEUM
豊田市博物館

愛知県豊田市小坂本町5丁目80番地 TEL: 0565-85-0900
https://hakubutsukan.city.toyota.aichi.jp